

鈴木一功(すずきいっこう)氏による一人芝居

べっかんこ鬼

—あらすじ—

醜い顔をからかわれ、
山で孤独に暮らす鬼が、目が見えなくて
いじめられていた里の娘をさらい、
二人はやがて夫婦となるが・・・娘を愛する
鬼の純粋な心が悲しい結末を招く。



鈴木一功氏

演出家・蜷川幸雄氏に師事。
劇結社「櫻社」に参加。その後、1976年、演出家・
赤石武生とともに劇団レクラム舎を設立。
以後現在まで、断続的に劇団活動を続ける。
「喜一郎」の名で戯曲も執筆。

令和6年

11月23日(土祝)

午前の部 10時30分開演(10時開場)

午後の部 1時00分開演(12時30分開場)

会場：八女文化会館ホール 入場無料

出演者：鈴木一功(すずき・いっこう)

フラメンコ：山本壬子 ギター：島田 武 歌：市川えり

主催：八女市教育委員会・NPO法人おりなす八女文化事業振興会

問合せ：八女市教育委員会文化振興課 TEL：0943-23-1982